



高島学園

中学校だより 【第8号】

令和6年 9月19日

TEL36-0079 FAX36-8012

【文責 校長 浦島 容子】

～ 全校自然体験活動 ～

二学期は大きな学校行事が続きます。9月4日は自然体験活動でした。

「めっちゃ楽しかった。先生もカヤック乗らなあかんよ！」と生徒の声です。

びわ湖マリンスポーツの伊勢田さんから、安全なカヤックの乗り方を教えていただき、今年は萩の浜を目指しました。抜群の天候で、カヤックに乗って湖上から眺める「たかしま」の景色は最高でした。

「初めて、お肉を焼きました！」という声もありました。昼食はバーベキューです。自然の中で火をおこし、肉や野菜を焼いて食べる体験は大切な学びです。

びわ湖マリンスポーツのスタッフの方々、PTAの保護者や地域の方々にお手伝いいただきながら、素晴らしい時間を過ごすことができました。この自然体験活動のめあて「心から楽しむ」は達成です。明日は文化祭です。



生活安全委員長から9月の取組

生活委員会では、毎月「こんな学校にしたい」をテーマに意見を出し合い、その月の取組を決めています。今月9月は、「挨拶をしよう」というのが重点取組です。この前、地域の方から高中の生徒と出会うとうれしくなりますという声を聞きました。生徒たちの挨拶の仕方は色々です。「こんにちわ」と声を出して伝えたり、何も言わずも会釈をしたり、笑顔であったり。学校や地域が明るくなります。

8年目のコミュニティ・スクール 一緒に「創る」高中ファーム



ピーマン、キュウリ、なすびが豊作です。こんなにも、たくさん収穫できることは感激です。また、サルに荒らされることなく、さつまいもが育っています。人参も大きくなっています。無事に収穫できることをみんなで祈っているところです。そして、またブロッコリーが植えられました。一緒に作業をし、一緒に収穫し、喜んでもらえる大人がいることは、子どもの豊かな成長につながっていると実感します。

高島マルシェの開催！

第2ステージの児童生徒が今年はどうなマイ・シティにしようかと考えに考えました。そして、出した結論が高島マルシェの開催です。第1ステージの児童と地域の方々に楽しんでもらう時間にするとのことでした。

地域の皆さん、高島マルシェをのぞいてみてください。

～ご案内～

高島マルシェ

日時 10月3日(木)

10:00～11:00

場所 高島中学校グラウンド

主体的な学び ～文字を読む 言葉を話す 考えを書く～

市教委から6社の新聞を設置してもらっています。

英語の授業ではこれらを活用して、生徒たちの主体的な学びを高めています。生徒は自分自身で新聞記事を選び、その記事を英語で紹介します。はじめは、「ベースボール」「プレイヤー」といったように単語で伝えていたのが、今では下のように文で話すようになりました。

Do you like baseball?
Baseball is my favorite sport.
This is Shohei Otani.
He is a baseball player.



英語の先生やALTの先生にもよく通じるようになってきました。

ある朝、先生と生徒の会話が聞こえてきました。「昨日は大変だったね。今日はどう？」と尋ねられた生徒が、「今日は大丈夫です。ありがとうございます。」と、とてもしっかりと話し方でした。丁寧な言葉遣いで話す生徒が増えてきました。



2学期も朝読書から一日が始まっています。ほとんどの生徒が、自ら本を開いています。発表や筆記での自分の考えを述べる課題での、本校の無回答率は低くなりました。これは、日々の取組と、地域、家庭、学校の、おだやかで豊かな環境が生み出しているものだと感じます。

伸びる子どもに

共通する子育て

1学期の保護者懇談会で『なぜ勉強しなければならないの』と子どもに聞かれたら、何と答えるか話し合ってもらいました。勉強は子どもたちに任せているという意見が多くあったようです。先日、親の子育てについて下のような記事が載っていました。みんなでより良い子どもの育ちを目指していきましょう。

- 1、「勉強しなさい」は
言わない
- 2、子どもの長所を伸ばす
- 3、人生を豊かにするのは
点数ではない
- 4、自分で考えさせ、
自分でさせる
- 5、子どもの意見を尊重する
- 6、親自身が
自分の人生を楽しむ